

大規模災害時の 要支援者の避難対策について

講師

社会福祉法人 大洋会
障がい者支援施設 四季の郷（岩手県大槌町）

施設長 平好正 氏

日時

平成24年11月17日（土）
午前10時～12時

会場

渋川市福祉庁舎「ほっとプラザ」大会議室



実際に東日本大震災を経験した当事者の意見を参考にしながら、近い将来に起こる可能性が高いとされている地震や土砂崩れなどの大規模災害時、「災害弱者」と表現される障害者、高齢者などの避難対策のあり方を考える機会としたい。



震災直後の避難所の様子

施設長の判断と職員の結集により、「災害発生時における福祉避難場所の設置運営協定」に基づき、発災当日から当施設を避難場所として提供し、最大時で167名の避難者に対する「衣食住」を支えた施設です。



◎参加対象者：福祉サービス事業所職員・家族・利用者、在宅の障害者・家族、行政職員、社協職員、一般の方
◎申込方法：定員100名（先着順） 下記の申込先に電話、またはファックスで 連絡してください。

申込締切 10月31日（水）

◎申込先：ほっとプラザ1階 渋川広域障害福祉なんでも相談室
TEL 0279-30-0294 ・ FAX 0279-30-0322

◎後援：渋川市 吉岡町 榛東村
渋川市社会福祉協議会 吉岡町社会福祉協議会 榛東村社会福祉協議会

主催

NPO法人 渋川地区障害者福祉協議会

NPO法人 渋川広域障害保健福祉事業者協議会